



カビを大量にばらまくアジトは「天井」にあり！

風呂場をいくら掃除しても、日がたつと次々と生えてくるカビ。実は、**胞子**と呼ばれるカビの「種」が、風呂場のある場所から人知れず飛んできていたのです。

その場所とは、実は**天井**。天井は、湯気によって水滴がつくものの、比較的乾きやすいため、カビが生えにくい場所のように思えます。ところが、湿っては乾燥を繰り返す天井のような環境だと、カビは**生命の危機**を感じて子孫を別の環境に移すべく、**せっせと胞子を作る**ことがわかったのです。

おすすめの対策は、床掃除用のワイパーなどに、消毒用のアルコールを含ませたキッチンペーパーをつけて拭くなどして、天井を消毒すること。これで、1か月程度、風呂場全体のカビの発生率を減らせるというデータもあります。

※天井の材質や形状によっては、アルコールが適さない場合もあります。

※天井の清掃時は、必要に応じマスクやゴーグルを着用するなど、安全にご注意ください。

